

4K液晶テレビ

HISENSE

UXシリーズ

¥OPEN <75V型 / 65V型>



特別大賞



金賞 ※75UX



SPEC ●チューナー：BS 4K・110度CSデジタル4K×2、地上デジタル×3、BS・110度CSデジタル×3 ●パネル方式：液晶 ●画素数：3840×2160 ●音声実用最大出力：82W ●HDMI：4系統 ●外形寸法：1494W×879H×345Dmm(65V型 / スタンド含む※高さ2段階あり) ●質量：約35.9kg(65V型 / スタンド含む)

新開発Mini LED×量子ドット

ハイセンスの液晶TV 史上最高画質へ

Mini LEDバックライトを大幅強化、量子ドットフィルムを独立構造とした、新開発「ダイナミックXディスプレイ」を搭載。映像エンジンも刷新されたハイセンスの液晶テレビ史上最高画質を獲得した「UX」の真価を鴻池賢三氏が解説します。



ディスプレイ技術も
映像エンジンも新世代へ

VGP審査員 鴻池賢三

世界的な家電ブランド「ハイセンス」。優れた品質とリーズナブルな価格を両立し、テレビにおいてもその存在感は圧倒的。日本でもシェアを急速に高め、人気ブランドとして認知されるに至りました。新しいUXシリーズは、ハイセンス史上最高画質を標榜するハイエンドモデル。新世代の高性能Mini LEDバックライトと量子ドット技術を採用した「ダイナミックXディスプレイ」は、従来比150% (75型)と飛躍的に明るくダイナミックで色鮮やかな画質基本性能を獲得。さらに、高精細な局部輝度制御を実現する「ローカルディミング アドバンスド」および新開発の映像エンジン「HI-VIEW エンジンX」を組み合わせることで、新世代とも呼べる精緻で高コントラストな映像美を手に入れました。

実際に画質を確認しても、スペックを超える堂々たるもの。新開発の「低反射倍速XDR」パネルは、映り込みを従来比で75%も抑え、黒が引き締まり、さらに量子ドット技術によるピュアな発色を余すところなく引き出すことに成功。また、斜めから見ても色の変化が少ないADSパネルの採用により、正面だけでなく、ワイドなエリアで性能を発揮し、家族みんなが高画質で楽しめるのもポイントです。「HI-VIEW エンジンX」は、地上デジタル放送の映像も超解像技術で奥行き感も感じられる高精細映像に復元したり、ネット動画に多く見られるバンディングと呼ばれる等高線状の縞模様状のノイズをなめらかに見やすく補正するなど、日常で効果が体感できるAIを活用した新世代の高画質機能も満載。ほかにも、肌の色を美しく見せる「美肌リアリティーアドバンスド」なども、日常のテレビ番組をよりキレイで快適に魅せてくれます。また、ドルビーアトモスに対応し、天井に向けたイネーブルドスピーカー2基を含む合計10基のスピーカーシステムで、臨場感豊かなサウンドも楽しめます。各種配信サービスにも対応していてリビングが手軽に上質なシアター空間に生まれ変わります。

ここが
ポイント!



●「ダイナミックXディスプレイ」

光源の数、エリア分割数ともに大幅アップさせた、高性能Mini LED X バックライトを搭載。より純度の高い色再現を実現する量子ドットダイナミックカラー、低反射倍速XDRパネルとの組み合わせによって、ハイセンスの液晶テレビ史上最高画質を獲得しました。



●「HI-VIEW エンジンX」

TVS REGZA社と共同開発した、16bit大容量信号処理に対応した高性能映像エンジンを搭載。地デジやネット動画を高画質で楽しませてくれる超解像技術も搭載されています。



キャンペーン実施中!

2023年7月31日までにハイセンス4K液晶テレビを購入したユーザーに向けた、キャッシュバックキャンペーンを実施中。購入するのなら、この夏がチャンス! 詳細はホームページ (<https://hisense-cp2023s.com/>) をご確認ください。